

自宅などで申告書作成や税額試算ができる「市民税・県民税申告書作成システム」を導入しました

市では、自宅で申告書の作成などができる「市民税・県民税申告書作成システム」を導入しました。インターネットに接続できるパソコンから24時間利用可能な同システム。画面の指示に従い、必

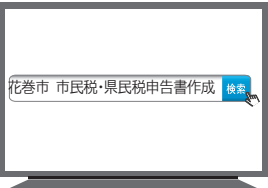
要事項を入力することで申告書作成や税額試算ができます。市民税・県民税の申告は郵送でも受け付けているので、申告会場を訪れることなく、申告書を提出できます。

【問い合わせ】本館市民税課(☎41-3524)

■申告書作成から提出までの手順

ステップ1

インターネットで専用ウェブサイトへアクセス



専用ウェブサイトには、インターネットで検索するか、花巻市ホームページ「申告相談」のページからアクセスします

専用ウェブサイト
https://zeisim.e-civion.net/tax-project/tax/hanamaki_top.html

ステップ2

該当する申告項目を選択して、画面の指示に従って収入や控除額を入力し、申告書を自分のパソコンに保存



源泉徴収票や収支内訳書など、申告に必要な書類を事前に準備しておく、入力作業がスムーズです

ステップ3

パソコンに保存した申告書ファイルを開き、氏名、住所などを入力し印刷



ステップ4

申告書に必要な書類を添付し、申告相談会場か本館市民税課に持参、または下記へ郵送で提出



郵送先 本館市民税課(〒025-8601 花城町9-30)

■システムの利用上の注意

- 同システムで計算された税額は決定額ではありません
- 申告書を提出する際は、必要書類を忘れずに添付してください
- 確定申告には使用できません
※確定申告の場合は、国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」をご利用ください
- メールやファクスでの提出はできません

花巻地域の申告相談会場は「文化会館」

「市民税・県民税申告」「確定申告」の申告相談を実施します

【問い合わせ】本館市民税課(☎41-3524)

■市民税・県民税申告相談

- 期間 2月15日(月)～3月15日(月)
- 時間 午前9時～午後4時
- 会場 ▶花巻地域…文化会館▶大迫・石鳥谷・東和地域…各総合支所

■確定申告相談

- 期間 2月16日(火)～3月15日(月)
- 時間 午前9時～午後4時
- 会場 文化会館

※税務申告について詳しくは、1月15日に全世帯配布した「令和3年度市民税・県民税のお知らせ」をご覧ください

資源集団回収を活用しましょう

市では、家庭から出る資源物の有効活用と、ごみの減量対策の一つとして資源集団回収を推進しています。地域の町内会や子供会などが実施する資源集団回収に、積極的に家庭の資源物を出しましょう。



【問い合わせ】▶本館生活環境課(☎41-3544)▶各総合支所市民生活係(大迫☎41-3126、石鳥谷☎41-3446、東和☎41-6516)

■資源集団回収とは

地域の皆さんが自主的に協力し、日時や場所を決めて資源物を回収。それらを資源回収業者に引き渡すことで売却金を受け取る制度です。

※詳しい内容は、各家庭に配布している「ごみ分別大辞典」に掲載しています。同辞典は上記問い合わせ窓口でも配布しています

■資源物の種類と排出時のポイント

種類	排出時のポイント
紙類	新聞紙・折り込みチラシ
	紙ひもで縛る。黄ばんだものは雑誌としてまとめる
	ダンボール
	宅急便の伝票やテープなどは外し、平らに畳んで紙ひもで縛る
雑誌・雑紙	本やノートなどは紙ひもで縛る。細かい雑紙は紙袋などにまとめる
	*雑紙として出せない「禁忌品」があります
牛乳パック	洗って広げ、乾かしてから紙ひもで縛る
びん類	一升瓶(茶・緑色で傷のないもの)
	水ですすぎ乾かす
金属類	鉄くず
	自転車やトタン、鍋など。金属部分以外はなるべく外す
	スチール缶
布類	水ですすぎ乾かす
	※素材が制限される場合があります

❗紙類を排出する際のお願い
紙類はビニールひもではなく、必ず紙ひもで縛ってください。

*雑紙として出せない禁忌品の例

- 昇華転写紙(アイロンプリント紙)
- カーボン・ノーカーボン紙(宅配便の伝票など)
- かばんや靴などに入っている詰め物
- 感熱性発泡紙(点字用紙など)
- 感熱紙(レシートなど)
- 印画紙(写真など)
- においの付いた紙(洗剤や線香の包装箱など)
- 防水加工されている紙(紙コップ、紙皿など)
- 汚れた紙(食品の残りがすや油が付いた紙箱、使用済み半紙など)
- 箔押しされた紙(金紙、銀紙、アルミコーティング紙など)
- 粘着物(シールなど)
- 圧着はがき(請求書など)

❖禁忌品が雑紙に混入すると、リサイクル品の品質低下などの原因になります。禁忌品を排出する場合は、燃やせるごみとして出してください。

資源集団回収の優秀団体を紹介します

市では、資源集団回収運動に積極的に取り組んでいる団体を表彰しています。本年度、表彰されたのは次の5団体です。

■町内会等部門

▶上新田親生会〔全品目の部(257^{キロ})〕▶メジャー〔指定品目の部(62^{キロ})、回収量の伸び率の部(158.4^{キロ})〕

■子供会部門

▶大通り一丁目子供会〔全品目の部(281^{キロ})〕▶東和町手をつなぐ親の会〔指定品目(雑誌・雑紙)の部(77^{キロ})〕▶東宮野目小学校子供会〔回収量の伸び率の部(156.5^{キロ})〕

●全品目の部と指定品目の部は、それぞれ一世帯当たりの回収量です

